

健康あきた市21

～中間評価と今後の方向～

秋田市

はじめに

秋田市では、「しあわせ実感 緑の健康文化都市」をめざして、市民の皆様が健やかで心豊かに暮らすことができるように、健康づくりの行動計画として「健康あきた市21」を平成15年3月に策定いたしました。

少子高齢化社会を迎えるなか、市民一人ひとりが健康に生活していくためには、生活習慣病の予防が大変重要であります。生活習慣の大部分は幼少期に確立されることから、その後の改善は容易ではありません。そのため、本計画においては、「一次予防の重視」「目標等の設定と評価」「健康づくりのための環境整備」を基本方針として、行政から地域住民への普及・啓発をはじめ、飲食店における栄養面の情報提供など、多方面から健康づくり運動に取り組んでまいりました。また、事業所等をはじめとする産業界の健康づくり運動や、地域保健推進員等を中心とする各地域における自主的な健康づくり活動などとの連携もより一層求められてくると認識しております。

本年度は、平成22年度までの計画期間の中間年にあたることから、これまで市が実施してきた健康づくり事業の成果や目標達成への進捗状況を評価するとともに、市民の健康意識、生活習慣および健康状態を検証し、新たな目標等を設定しました。本報告書は、これらの結果をもとに、今後の課題と施策の方向性をとりまとめたものであります。

平成20年度からは、新しく「特定健診・特定保健指導」がスタートし、新しい高齢者医療制度も創設され、ますます健康増進の意義は高まることが予想されます。

本報告書を踏まえ、健康あきた市21計画では、引き続き、一次予防を重視するとともに、最近とりわけ強く認知されてきた“心の健康”対策に今まで以上に積極的に取り組んでまいります。また、健康づくり情報を分かりやすく提供し、それぞれの立場で容易に取り組むことができ、親しみのある健康づくり運動となるよう、多方面から働きかけてまいります。

おわりに、本報告書のとりまとめにあたり、熱心な議論を重ね、貴重なご意見やご提案を賜りました「健康あきた市21推進会議委員」の皆様をはじめ、多くの市民の皆様と関係者の皆様に心からお礼を申しあげ、あいさついたします。

平成20年3月 秋田市長 佐竹敬久

目次

第1章 健康あきた市21の基本的な考え方…………… 1

- 第1節 健康あきた市21策定の趣旨…………… 1
- 第2節 計画の目的…………… 2
- 第3節 計画の基本的方針…………… 2
- 第4節 計画の性格と位置づけ…………… 3
- 第5節 計画の期間…………… 3

第2章 市民の健康状況…………… 4

- 第1節 保健統計からみた市民の健康…………… 4
- 第2節 意識調査からみた市民の健康…………… 13

第3章 中間評価…………… 15

- 第1節 中間評価の目的…………… 15
- 第2節 中間評価の概要…………… 15
- 第3節 中間評価のまとめ…………… 17
- 第4節 目標の見直し…………… 21
- 第5節 重点分野別評価と今後の方向…………… 23
 - (1) 栄養・食生活…………… 23
 - (2) 身体活動…………… 39
 - (3) こころの健康づくり…………… 45
 - (4) たばこ…………… 51
 - (5) アルコール…………… 56
 - (6) 歯の健康…………… 59
 - (7) 糖尿病・循環器病・がん…………… 65
- 第6節 秋田市の健康づくり事業（一覧）…………… 72

参考資料…………… 75

- 1 市民健康意識調査結果…………… 76
- 2 栄養素等の摂取状況について…………… 120
- 3 秋田市における公共施設等の分煙・禁煙実施状況調査結果…………… 127
- 4 健康あきた市21目標値達成状況一覧…………… 131
- 5 推進活動実績…………… 135
- 6 健康あきた市21推進会議委員名簿…………… 144
- 7 こころの健康づくり作業部会員名簿…………… 144